

子ども美術講座【西条市】

～豊かな感性と想像力を育てよう～

◆活動の目的・理念

- 子どもの豊かな感性や表現力を養う。
- 絵を描くことの楽しさや完成させることの喜びを味わう。
- 持続力、集中力を養う。

活動場所	中央公民館	対象学校区名	西条市内全域(小学校)	子どもの平均参加人数	20 人/日
開催日数 曜日・時間	土曜日 日・休業日等	10 日	9 : 15 ~ 12 : 00 : ~ :	活動のべ 日数	10 日
協働活動サポーターのべ人数	人		ボランティア のべ人数	32 人	保護者
参加者募集	広報さいじょうに掲載 小学校を通じてチラシを配布	連携・協力 機関・団体	教職員OB		

取組の概要

●色々な画材を使い、テーマに沿って表現する。

<主な取組内容>

- (1)家族を描く (2)動物を描く (3)水彩画 (4)空想の世界を描く
 (5)夏休みの思い出を描く (6)パステル画 (7)乗り物を描く
 (8)紙版画で年賀状を作る (9)自由に描く (10)作品鑑賞、作品展示準備



講師による具体的な指導



『動物』(クレパス)

画用紙の全体に描くか
部分を描くか考えて描く。



『自由』(水彩絵の具)

黒線を引き、その中で形の組
み合わせを見つけ色をつける。



『自由』(パステル)

何をどのように描くかを考える。
「ぼかし」「重ねる」の技法を使う。



紙版画で年賀状を作成



講師がアドバイス

児童の感想

- ・絵を描くのに難しかったことは立体感を出すことでしたが、色の塗り方や大きさで立体感を出せることを先生から教わりました。
- ・前よりも色々な絵が描けるようになってうれしかったです。
- ・きれいにリアルに描けなかったけど講座に来て、クレパスや絵の具で描いて上手に描けるようになった気がします。絵を描くのが、もっと好きになりました。
- ・絵の描き方や色の塗り方など、色々なことを教えてもらって勉強になりました。

保護者の感想

- ・学校で唯一褒められる図工がとても楽しいようです。この講座で教わったこと



制作した作品を講師が講評

<特色ある取組>

- 受講生は、市内全域から参加するので地域内では経験できない出会いがあり、異年齢の交流にもつなげる。
- レベルの高い技法や普段使うことのない画材で制作している。
- 個々が制作した全作品を並べ、講師が講評し、その中で2点を選び、作品展を開催し、広く市民の皆さんに発表する機会を持つ。



発表の場となる作品展を開催

事業を実施して

【成果】

- 習得した技術を学校の図工の時間にも活かし、授業が楽しいと自信をつけた子どもが多かった。
- 絵を描く楽しさと毎回作品を最後まで仕上げる持続力、集中力が身についた。

【課題】

- 子どもたち一人一人に、より目が行届くように協力者の発掘が課題である。